

国道120号(下平工区) バイパス整備事業

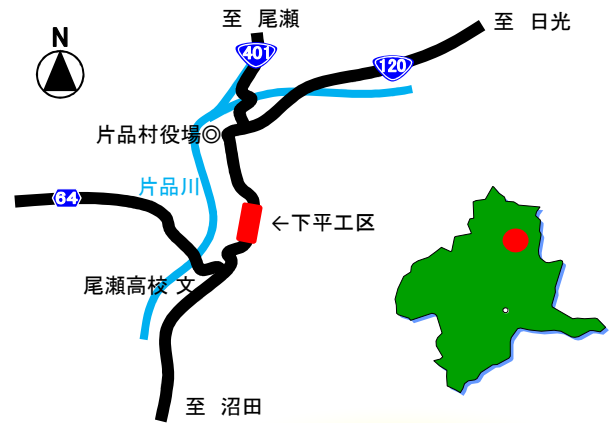
政策3 多様な移動手段の確保

施策2: 自動車交通網の整備

事業概要

- 所在地：片品村下平～沼田市利根町平川
- 路線名：国道120号
- 事業内容：バイパス整備 延長 0.6km 幅 10.25m
- 全体事業費：約5億円
- 事業期間：令和元年度～令和8年度（8年間）
- 現在の交通量（H27）：7,591台/日（現道_自動車）
：34人/12時間（現道_歩行者）
：28台/12時間（現道_自転車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

**バイパス道路
をつくります**



- ・観光地である尾瀬へ向かう道路を円滑に通行できるようにしてほしい。（道路利用者）
- ・見通しが悪く事故が発生しているため、カーブをゆるくしてほしい。（地元住民）
- ・道幅が狭く大型車とのすれ違いが危険なため、道幅を広げてほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
急カーブ数	1箇所	0箇所
周辺観光施設の観光客数	181万人/年（H26）	181万人/年（維持）

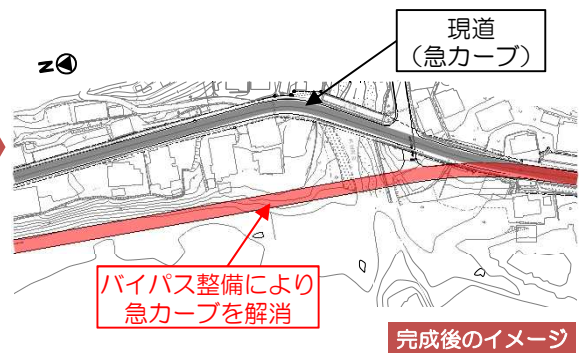
実施前

- ◆ 道路の見通しが悪く、道路幅員も狭いため、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。

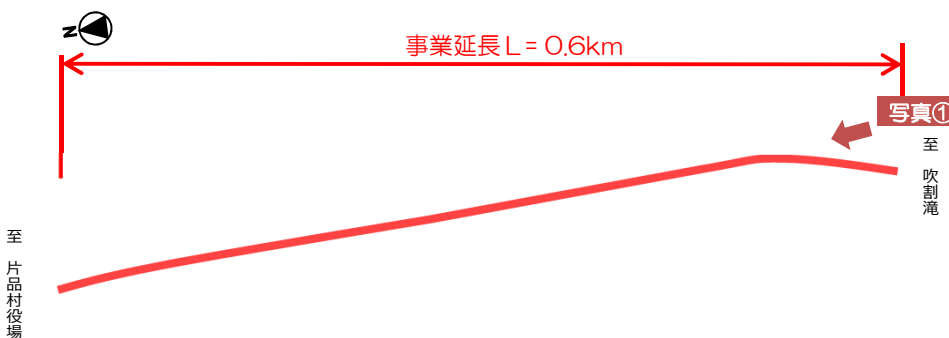


実施後

- ◆ バイパス整備により急カーブを解消するとともに、道幅が広く、見通しのよい道路とすることで、円滑な通行を確保します。



事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和4年度は、道路整備に必要な用地買収を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了